

PCフォーラム

JA水郷つくばパソコン研究会会報

：2024年新年号
https://dappe.com
mail:dappepc@gmail.com



担当部署：JA水郷つくば営農部
営農企画課
土浦市田中1-1-4
電話 029-823-7001

謹賀新年

明けましておめでとうございます。今年も皆さんと共に活動に邁進してまいりますのでご協力をよろしくお願いいたします。

さて、気象庁によりますと、2023年12月～2024年2月(寒候期)の天候の予報は、冬型の気圧配置が弱く、東日本から西日本の広い範囲で平均気温は「平年より高い」と予想されました。日本海側の降雪量は平年よりも少ない見通しということです。

予報によると、今冬は南米ペルー沖の海水温が上昇する「エルニーニョ現象」やインド洋の海面水温分布の影響で偏西風が蛇行し、日本付近で例年より北を流れるため北からの寒気が本州付近に流れ込みにくくなり、暖冬傾向になるということです。

2024年は、作物にあまり影響の出ない気候になることを願っています。

定例会予定★

- 1月9日 新年初日
16日、23日 WEB 定例会
30日 PCフォーラム発行、講座など
2月6日、20日 WEB 定例会
13日 定例会、講座など
27日 PCフォーラム発行、講座など

	入力、選択、書式設定、保存、印刷設定など
ショートカットキー	・Ctrl+C(コピー) ・Ctrl+V(ペースト) ・Ctrl+S(上書き保存)
四則演算	計算式を用いて足し算(+)、引き算(-)、掛け算(*)、割り算(/)を自動計算する
基本的な関数	・SUM: 合計値を求める ・AVERAGE: 平均値を求める ・TODAY: 日付を自動表示する ・MAX/MIN: 最大値/最小値を求める ・ROUND: 指定した桁数で四捨五入する
表の編集	行・列の挿入・削除、セルの挿入・削除
グラフの作成	目的に応じて折れ線・縦棒・円などのグラフを作成し、タイトルやデータラベルを編集する
データベース	項目を入力し、基本のデータベース(住所録・オーダリングシステム・売上管理表など)を作成する

今月の特集 ① Excel 初級

Excelでは、基本操作が問題なくでき、SUM関数やAVERAGE関数といった簡単な関数を扱えること、表やグラフの作成ができることが基本スキルとして挙げられます。Word同様、全体の見栄えの調節を行えるかどうかも求められます。



撮影会写真館 HP



Excel 初歩関数動画

■② パワーポイントで動画を作る

パワーポイントで動画を作る方法は次の2つです。

- ・スライドを動画形式に変換する
 - ・「スライドショーの記録」機能を使う
- という選択肢があります。

★スライドを動画形式に変換する
スライドが自動的に動くような動画が作れます。
手順を解説します。

- ① スライド完成後、「ファイル」をクリック
- ② 「エクスポート」を選択
- ③ 「ビデオの作成」を選択
- ④ 動画サイズを次の4つから選択
 - ・標準(480p) ★おすすめ
 - ・HD(720p)
 - ・フル HD(1080p)
 - ・ultra HD(4K)
- ⑤ 各スライドの時間を設定し、「ビデオを作成」をクリック
写真と動画の組み合わせもできます。作ったものは定例会で発表します。

★③ スマホを選ぶには 用途や予算に合わせて機種を選ぶことが大切です。

○ 2万円台

2万円台のスマホは、基本的な機能はすべて備わっていますが、性能やカメラの画質はハイエンドモデルに比べると劣ります。

Redmi 12C

Galaxy A23

arrows Be4 Plus

○ 3~5万円

3~5万円のスマホは、2万円台のスマホと比べて性能やカメラの画質が向上しています。

OPPO Reno7 A

motorola moto g53j 5G

Xiaomi 11T Lite 5G

○ 5万円以上

5万円以上のスマホは、ハイエンドモデルに近い性能とカメラの画質を備えています。

Google Pixel 6a

iPhone SE (第3世代)

Xperia 10 IV

○ コスパの良いスマホ

2023年12月現在、コスパの良いスマホとしては、以下の機種がおすすめです。

Redmi 12C



OPPO Reno7 A

Xiaomi 11T Lite 5G

これらの機種は、いずれも価格が安だけでなく、性能やカメラの画質も十分に備えています。

Redmi 12C は、2万円台で購入できる最安値のスマホです。Snapdragon 680を搭載しており、基本的な動作はスムーズにこなせます。また、5000mAhの大容量バッテリーを搭載しており、長時間の使用にも対応しています。

OPPO Reno7 A は、3万円台で購入できるコスパの良いミドルレンジスマホです。Snapdragon 695を搭載しており、3Dゲームも快適にプレイできます。また、64MPのトリプルカメラを搭載しており、高画質な写真を撮影できます。

Xiaomi 11T Lite 5G は、5Gに対応したコスパの良いミドルレンジスマホです。Snapdragon 778Gを搭載しており、処理性能が非常に高くなっています。また、64MPのトリプルカメラを搭載しており、高画質な写真を撮影できます。

スマホを選ぶ際には、以下のポイントを参考にするとよいでしょう。

○ 用途

スマホをどのように使うのかを明確にしておきましょう。通話やSNSの利用がメインであれば、2万円台のスマホでも十分です。一方、ゲームや動画の視聴をメインにする場合は、3万円以上のスマホがおすすめです。

○ 予算

スマホの価格は、2万円台から5万円以上まで幅広くあります。予算に合わせて、自分に合った機種を選びましょう。

○ 性能

スマホの性能は、CPUやメモリ、ストレージなどのスペックで決まります。CPUの性能が低いと、動作が重くなる場合があります。メモリが少ない場合は、複数のアプリを同時に起動していると動作が重くなる場合があります。ストレージが少ないと、アプリや写真、動画などの保存に困る場合があります。

○ カメラ

スマホのカメラは、画素数やレンズ構成、画質などのスペックで決まります。画素数が高いほど、高画質な写真を撮影できます。レンズ構成が豊富だと、さまざまなシーンできれいな写真を撮影できます。画質が優れていると、高画質な写真を撮影できます。

○ デザイン

スマホのデザインは、画面サイズやディスプレイの種類、カラーなどのスペックで決まります。画面サイズが大きいほど、見やすい画面になります。ディスプレイの種類によって、画面の見え方や色合いが異なります。カラーは、好みに合わせて選びましょう。

【編集後記】

3ページ目は、WEB版のみとなります。研究会HPのPCフォーラム PDF版もご覧ください。

#エクセル #ワード #エクスペローラー #ショートカットキー #Wordpress #html #農業簿記V12 #弥生会計来月号もお楽しみに！ (編集発行責任者:小林芳行)

*Title Photo by H.Miyazaki

今日の写真館

